

平成23年(2011年)佐久地方事務所おもなできごと

| 月 | できごと | 内 容 | 担 当 課 |
|---------|-----------------------|--|-------------------------|
| 3月 ～ | 東日本大震災及び長野県北部地震の被災者支援 | <p>震災によって甚大な被害を受けた地域を支援するため、支援物資・義援金の受付を行い、県民の皆様の善意を被災地に届けました。これまでに送金した義援金は、12月22日現在、3,699,645円(うち845,380円は栄村に送金)となりました。</p> <p>また、岩手県・福島県及び栄村に職員を派遣し、支援活動を行いました。</p> | 地域政策課 |
| | 放射性物質への対応 | <p>東日本大震災に伴う福島第一原子力発電所の事故により放射性物質が放出されたことから、空間放射線量の測定及び農作物等に対する検査を実施しました。</p> <p>◆小・中学校、市町村役場、県有施設等で空間放射線量の測定を行い、除染基準を超えた軽井沢高校、軽井沢警察署及び軽井沢駅前交番で除染(土壌の入れ替え)を実施しました。</p> <p>◆長野県産の農産物の安全性をPRし、消費者に安心して食べていただくため、県内産農産物の放射性物質検査を実施し、安全性を確認しました。 (12月1日現在の検査件数 2,959件、内佐久地域860検体)</p> <p>◆佐久市(群馬県境付近)の野生きのこ(チャナメツムタケ)から暫定規制値を超える放射性セシウムが検出されたため、佐久市内の野生きのこの採取等の自粛、小諸市他3町へは、採取等を控えるよう要請しました。 なお、小諸市他3町はその後の調査で暫定規制値以下であったことから、要請を解除しました。</p> <p>◆立科町で伐採された薪から当面の指標値を超える値が確認されましたので、当該薪の販売・使用をしないよう要請しました。</p> | 環 境 課 農 政 課 林 務 課 |
| 4月 | 統一地方選挙の執行 | <p>統一地方選挙として、4月10日に長野県議会議員選挙、4月22日に統一市町村選挙が執行されました。</p> <p>県議会議員選挙の平均投票率は、南佐久郡選挙区が64.39%(前回(H19)は無投票)、小諸市選挙区が57.67%(前回比4.64ポイント減)、佐久市・北佐久郡選挙区が55.36%(前回比4.83ポイント減)でした。</p> | 地域政策課 |
| | 「地域発 元気づくり支援金」の事業選定 | <p>自主的、主体的に地域づくりに取り組む地域の元気を生み出すモデル的で発展的な事業に交付する「地域発元気づくり支援金」の平成23年度事業について、103事業の応募がありました。4月27日に地域発元気づくり支援金佐久地域選定委員会の審査を経て、71事業(支援額1億1,315万8,000円)を選定しました。</p> | 地域政策課 |
| | 長野県地方税滞納整理機構が業務開始 | <p>県と市町村が共同で地方税の大口案件や徴収が困難な事案について滞納整理を進めるため、昨年12月に設立した広域連合「長野県地方税滞納整理機構」が4月1日から業務を開始しました。</p> | 税 務 課 |
| | 県営住宅の管理代行制度導入 | <p>県営住宅の効率的な運営を図るため、これまで佐久地方事務所が行ってきました管内県営住宅の管理業務を、管理代行制度により、4月1日から長野県住宅供給公社が行うことになりました。</p> | 建 築 課 |

平成23年(2011年)佐久地方事務所おもなできごと

| 月 | できごと | 内 容 | 担当課 |
|----------------|-----------------------|--|-------|
| 4月 | 小海町「上人沢溪流取水工」の運用開始 | <p>小海町小海原地籍の畑地約100ヘクタールをかんがいする農業用水の取水施設が昨年12月に完成し、平成23年度の作付けから運用が開始されました。</p> <p>この施設の設計・施工に当たっては、産学官(施工業者、大学、県)が連携し、新技术を積極的に取り入れました。</p> <p>施設の完成により、安定取水が可能になり、9月の台風15号による豪雨に対しても取水機能は低下しませんでした。</p> <p>また、以前は必要だった台風後の土砂排除作業が不要になるなど、維持管理負担が大幅に軽減されました。</p> | 農地整備課 |
| 5月 | 2011環境フェアin佐久の開催 | <p>5月5日駒場公園(佐久鯉まつり会場内)において、「佐久から広がるエコライフ～身近なことからできるエコ～」をテーマに、豊かな環境づくり佐久地域会議と共催で環境フェアを開催しました。</p> <p>ソーラーカーの試乗や省エネ機器の展示の他、自然観察オリエンテーリング、手づくり円盤発電コンテスト、動物とのふれあいなど15のブースを設け、約4,000人来場いただきました。</p> | 環 境 課 |
| | 県下初となるキクの定植機の導入 | <p>高齢化に伴う栽培面積の減少に歯止めをかけるため、県下初となるキクの定植機による省力栽培が始まりました。(導入台数8台、定植面積5ha)</p> | 農 政 課 |
| 6月 ～ 9月 | 「さわやか信州省エネ大作戦2011」の実施 | <p>浜岡原子力発電所の全面停止に伴う電力需給対策として、県民総ぐるみの節電・省エネ運動「さわやか信州省エネ大作戦2011」を実施しました。</p> <p>「佐久版サマーエコスタイル」(そろいのポロシャツの着用や団扇の配布等)を実施するとともに、緑のカーテンの設置(ゴーヤの栽培)をしました。</p> <p>また、電力需要が最大となる時間帯に節電を行う「ピークカットチャレンジ」、「ランチシフト」を試行し、節電効果があることがわかりました。</p> <p>12月から3月は「さわやか信州省エネ大作戦2011冬」を実施しています。</p> | 環 境 課 |
| 6月 ～ 10月 | ズッキーニの生産 県下一 | <p>佐久地域の新たな野菜品目としてズッキーニの生産拡大が進み、県下一の産地となりました。(H23年販売額1.6億円(前年比145%)、面積26ha)</p> | 農 政 課 |
| 7月 | 佐久地域戦略会議の設置 | <p>佐久地域が持つ個性・魅力をいかした政策のあり方・方向性を県と市町村が一体となって検討するとともに、その政策を県と市町村が連携して推進する場として、7月21日、管内市町村長及び県関係機関(佐久地方事務所・佐久保健福祉事務所・佐久建設事務所)の長で構成する佐久地域戦略会議を設置しました。</p> <p>今後、地域における中長期の目標、重点的に取り組む施策等、地域ビジョンの策定に向けた検討等を行います。</p> | 地域政策課 |
| | 管内6地区で新たな農業農村整備事業に着手 | <p>農業農村整備事業について、平成23年度新規事業として6地区が採択され、事業に着手しました。</p> <p>全国屈指の野菜産地である川上村、南牧村では、農道、畑地かんがい施設等の整備を中心とした大型事業に着手し、今後6年間で順次施設を整備していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆県営畑地帯総合土地改良事業 原地区(川上村) ◆県営畑地帯総合土地改良事業 南牧地区(南牧村・川上村) ◆県営かんがい排水事業 千ヶ滝湯川地区(小諸市他3市町) ◆県営農道整備事業 佐久南部2期地区(佐久市他2町) ◆県営中山間総合整備事業 小海中央地区(小海町) ◆県営ため池等整備事業(ソフト) 牛鹿宇山地区(立科町) | 農地整備課 |

平成23年(2011年)佐久地方事務所おもなできごと

| 月 | できごと | 内 容 | 担当課 |
|--------|-------------------------------------|--|-------|
| 7月 | 森林(もり)の里親契約成立 | 管内の2市1町2村で森林(もり)の里親促進事業が実施されてきましたが、新たに佐久穂町が県の仲介により府中市と契約を結び、7月26日に契約記念式典が開催されました。 今後は、森林整備や地域交流等による地域の活性化を支援します。 | 林 務 課 |
| 9月 | 交通死亡事故多発非常事態宣言の発令 | 管内の交通事故死者数が、9月27日までに11人となり、昨年同期の死者数を5人上回りました。多発する死亡事故に歯止めをかけるため、9月28日に「交通死亡事故多発非常事態宣言」を発令し、職員による人波作戦や、道路情報板による事故防止の注意喚起等に取り組みました。 | 地域政策課 |
| 9月・11月 | 高病原性鳥インフルエンザ及び口蹄疫の発生に備える防疫演習の実施 | 高病原性鳥インフルエンザや口蹄疫の万一の発生に備え、防疫服の着脱や消毒ポイントの運営、家畜の処分や埋却等実践的な演習を実施しました。 | 農 政 課 |
| 9月～12月 | 「未知を歩こう。信州2011」観光キャンペーンの実施 | 佐久地域観光戦略会議(事務局:佐久地方事務所商工観光課)では、地域をあげてイベントの開催や佐久地域のPRをしました。キャンペーンに先立ち、6月にPR用のアルクマポロシャツを作製し、代金の一部を東日本大震災支援県民本部の実施する子どもフレッシュ募金に寄付(21,300円)しました。 | 商工観光課 |
| 10月 | 県政タウンミーティングの開催 | 県民の皆様の声を施策に反映させるため、知事と意見交換を行う県政タウンミーティングが10月13日に佐久勤労者福祉センターで開催されました。 「これからの商店街のあり方について」をテーマに、商店街のイメージや魅力的な商店街等について、ワークショップ形式で活発な意見が交換されました。 | 地域政策課 |
| | 「地域発 元気づくり支援金」佐久地域優良事例表彰式・事例発表会の開催 | 平成22年度に「地域発元気づくり支援金」の交付を受けて実施された事業のうち、モデル的な優良事例の表彰式及び事例発表会を10月26日に行いました。表彰した事例は、次のとおりです。 ◆知事表彰:「(仮称)佐久南インターチェンジ花・みどりの景観～植樹事業」 (社団法人長野県建築士会佐久支部(佐久市)) ◆所長表彰:「読み聞かせ推進及び町の歴史・民話の創作紙芝居制作・伝承事業」(立科町お話バスケット) ◆所長表彰:「おいでなんし茂田井間の宿保全・活性化事業(その2)」(茂田井区運営協議会(立科町)) | 地域政策課 |
| | 佐久地区森林祭の開催 | 10月15日北相木村グリーンドームにおいて、森林・林業・木材業への理解を深め、かけがえのない緑あふれる森林を次世代に引継ぐことを目的に開催しました。 雨天にもかかわらず約250人が参加し、式典及び「診療所が森をつくる」などの講演を行いました。 | 林 務 課 |
| 11月 | 「第14回全国農業担い手サミットin長野」佐久地域交流会・研修会の開催 | 「集まろう日本の屋根に 語ろう明日の農業を～アルプスに響け! 夢ある農業～」を大会テーマに11月15・16日に開催されました。 佐久地域情報交換会には、29道府県から137名、県内から84名の参加があり、16日には4コースに分かれて視察研修を行いました。全国の農業者と有意義な情報交換ができました。 | 農 政 課 |

平成23年(2011年)佐久地方事務所おもなできごと

| 月 | できごと | 内 容 | 担 当 課 |
|-----------------|----------------|---|----------------|
| 11月 ～ 12月 | 佐久地域交通安全大作戦の実施 | 夕暮れ時と夜間の交通事故防止及び飲酒運転の根絶を目指し、11月10日から12月10日まで実施しました。 飲酒運転撲滅宣言事業所の認定やイルミネーションの設置、地元週刊誌への広告掲載、職員による人波作戦などを行いました。 | 地域政策課 |
| 通年 | 野生鳥獣被害対策の推進 | 野生鳥獣による農林業被害は年々増大していましたが、防護柵の設置が進んだことや捕獲頭数が増えたことにより、前年比42%に減少しました。 特に被害が多いニホンジカの捕獲対策を推進するため、長野県(川上村・南牧村)と山梨県の猟友会が連携して、初めての一斉捕獲を両県境で行い30頭を捕獲しました。今後もこの取り組みを継続します。 (平成23年度末現在 防護柵設置延長356km 平成23年度実績 ニホンジカ捕獲頭数5,730頭) | 農 政 課 林 務 課 |